



かがわの森林を守る

— かがわの治山 —

暮らしを守る みどりの保護・保全

山地災害 防止対策の 推進

県内ではこれまで台風や局地的な豪雨によって、様々な山地災害が発生しています。治山事業では、このような災害のおそれがある箇所(山地災害危険地区)において、治山ダム等の施設整備や植栽等の森林整備を実施し、山地災害の防止対策を進めるほか、被災した箇所の森林の早期回復を図ります。

森林の持つ 多面的機能 の発揮

県民の安全・安心を守るには、山地災害防止や水源かん養、二酸化炭素の吸収源などの、森林の持つ多面的機能を発揮させるための森林整備が重要です。治山事業ではこれらの多面的機能を持つ森林の保全を図るため、保安林の整備や防災林の造成等の森林整備に積極的に取り組みます。

もくじ

治山事業の概要	1	工種の紹介	
森林の多面的機能	2	溪間工	12
保安林とは	3	山腹工	18
治山事業の目的	4	災害復旧記録	22
山地災害危険地区	8	直島林野火災の復旧	24
治山事業の紹介	11	平成16年台風災害の復旧	26
		山地災害の危険信号を見逃すな!	巻末